

1 2. 大腸がん患者に対する腹腔鏡下手術の実施率

算式

【分子】 分母対象例のうち、当該入院期間中に「K719-3腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術」を施行した患者数
【分母】 測定期間内の退院患者のうち「大腸がん」を主病名として入院し、「K7193結腸切除術 全切除、
亜全切除又は悪性腫瘍手術」又は「K719-3腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術」を施行した退院患者数

定義

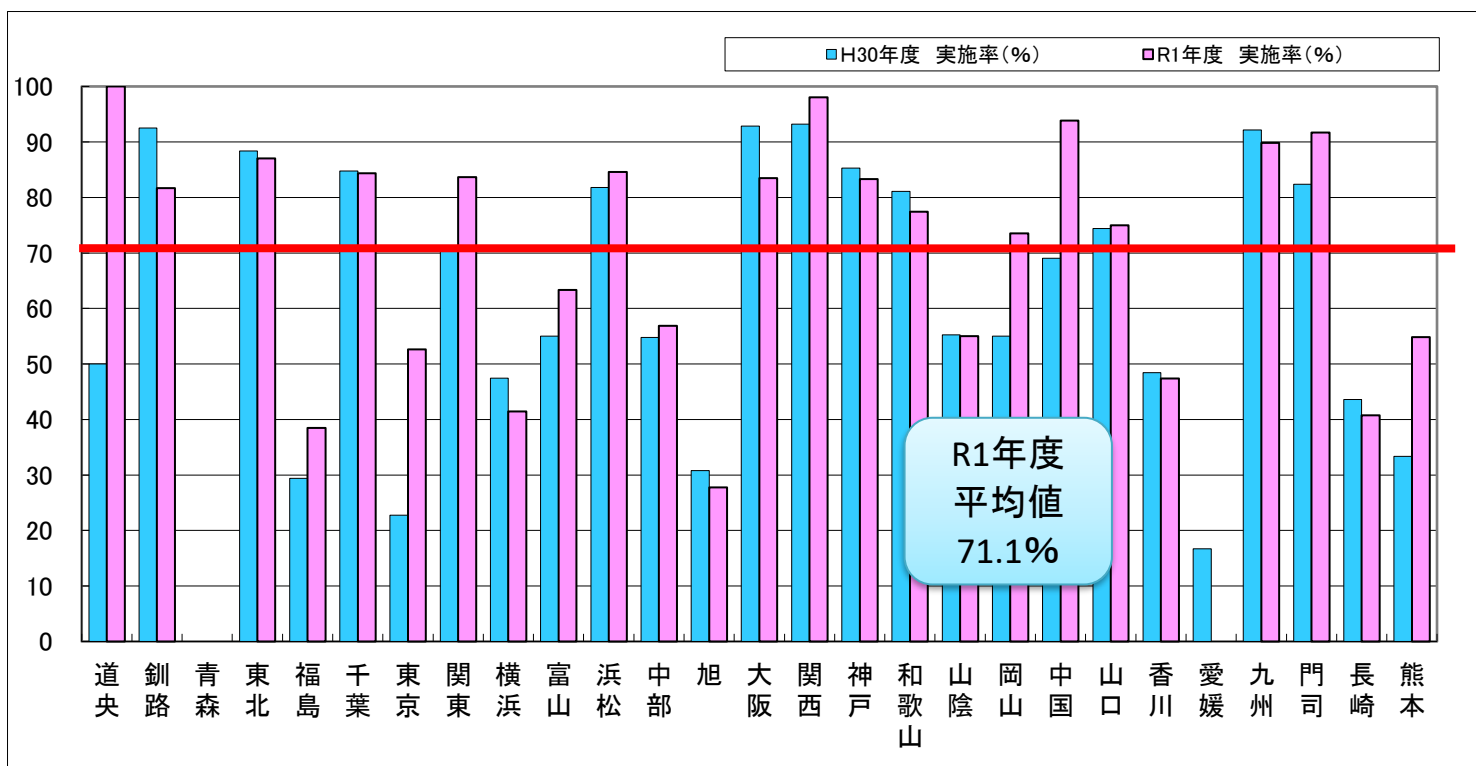
「大腸がん」を主病名として入院し、悪性腫瘍手術を実施した患者のうち腹腔鏡下での手術実施割合

指標の解説

DPCデータより抽出

腹腔鏡下手術の有用性としては、開腹手術と比較し、入院期間の短縮、腸管運動の早期回復、術後の疼痛軽減等が挙げられており、当該手術の実施率により患者の負担軽減、社会復帰への貢献度を評価する。

1 2. 大腸がん患者に対する腹腔鏡下手術の実施率



No	施設名	H30年度			R1年度		
		分母	分子	実施率 (%)	分母	分子	実施率 (%)
1	道 央	16	8	50.0	6	6	100.0
2	釧 路	80	74	92.5	82	67	81.7
3	青 森	37	0	0.0	35	0	0.0
4	東 北	43	38	88.4	54	47	87.0
5	福 島	85	25	29.4	65	25	38.5
6	千 葉	92	78	84.8	96	81	84.4
7	東 京	22	5	22.7	19	10	52.6
8	関 東	44	31	70.5	55	46	83.6
9	横 浜	59	28	47.5	70	29	41.4
10	富 山	20	11	55.0	30	19	63.3
11	浜 松	22	18	81.8	26	22	84.6
12	中 部	42	23	54.8	58	33	56.9
13	旭	26	8	30.8	18	5	27.8
14	大 阪	112	104	92.9	115	96	83.5
15	関 西	147	137	93.2	154	151	98.1
16	神 戸	34	29	85.3	30	25	83.3
17	和 歌 山	37	30	81.1	31	24	77.4
18	山 陰	38	21	55.3	40	22	55.0
19	岡 山	40	22	55.0	34	25	73.5
20	中 国	42	29	69.0	49	46	93.9
21	山 口	43	32	74.4	40	30	75.0
22	香 川	64	31	48.4	76	36	47.4
23	愛 媛	6	1	16.7	6	0	0.0
24	九 州	51	47	92.2	59	53	89.8
25	門 司	17	14	82.4	12	11	91.7
26	長 崎	39	17	43.6	27	11	40.7
27	熊 本	27	9	33.3	31	17	54.8
合 計		1,285	870	67.7	1,318	937	71.1
平均	500床以上	75	60	80.8	84	67	79.4
	400床以上	48	33	68.2	53	38	72.5
	300床以上	45	28	62.9	43	29	68.1
	300床未満	20	6	30.4	18	7	38.3

※対象症例数が複数でない施設については除外した。

※内視鏡手術用支援機器(ロボット支援下内視鏡手術)による手術症例を含む。